

2 今回のテーマ「切り口1 法則のどこを狙っているのか」

過去によくある「法則」例から…

～たしかに納得がいくが、かつてどこかで聞いたことがあるもの。

～個人的すぎて一般性がないもの。

～狙いが難しく、すぐに伝わらないもの。

…あなたが書いたものはどこに当てはまるのか？

その発想は、どこを狙っているのか？

「どこかで聞いたことがあるもの」

「自分だけがわかるもの」

「説明がないとわからないもの」

「観察力」と「言語化」

ふだんの日常を、法則という切り口で見る時の、「観察力」が重要。

これは法則に限らない。

観察力を身につけると、今まで見過ごしていたものを発見できる。

柔軟な発想の第一歩。

見つけたものを、間違いなく伝える文章に「言語化」する能力。

簡潔に、意味の誤解なく伝える言葉、文章にするテクニック。

これは「法則」に限らない。コラムに限らない。小説、脚本、エッセイ…すべてに渡る。

これは「発想」に限らない。ストーリー、セリフ、キャラクター、描写…すべてに渡る。

「観察力」と「言語化」を常に意識する、ということ～自分の頭の中を掘り返し、耕し、柔らかくする。